

## 評価基準

| 評価項目        |                  | 評価の基準  | 配点  |    |
|-------------|------------------|--|---|----|
| 企画提案書に対する評価 | (1)業務目的・方針の妥当性   | ・提案の目的・コンセプトが、本事業の趣旨に合致しているか。  | 10  |    |
|             | (2)イベント内容の設定     | ・イベント内容が市の特色を取り入れたものか。開催場所、開催時間は適切か。   | 10  |    |
|             | (3)同種・類似業務の実績    | ・婚活イベントやセミナーについて、類似の取組実績があるか。  | 5   |    |
|             | (4)提案の合理性        | ・提案内容は合理的か。また、参加者から徴収する費用は適正な金額、目的であるか。  | 10  |    |
|             | (5)業務体制          | ・事業実施にあたり、実現性のある業務体系がとられているか。  | 5   |    |
| 企画提案書審査小計   |                  |  | 40  |    |
| ヒアリングの評価    | (6)提案の独自性        | ①イベントの内容   | 参加がしたくなるような魅力的な内容のイベントであるか。                                   | 10 |
|             |                  | ②男女の交流   | 男女の交流が促進され、参加者同士の距離が縮まるような工夫がされているか。                          | 10 |
|             |                  | ③マリッジサポーターの活用  | マリッジサポーターを有効活用した内容になっているか。                                    | 10 |
|             |                  | ④イベントの広報と参加者募集方法   | イベントを確実に実施できるよう広報の手段や計画は適切に設定しているか。また、参加者募集にあたり、創意工夫がなされているか。 | 10 |
|             | (7)安全管理対策        | ①事故やトラブル防止に対する配慮   | 事故やトラブルを防止し、安全にイベントを運営できるように配慮がなされているか。                       | 5  |
|             |                  | ②情報の管理   | 個人情報を保護し、秘密保持の体制が十分に取られているか。                                  | 5  |
|             | (8)業務への意欲        | 業務の目的、内容について理解し、真摯に事業に取り組む意思があるか。  | 5   |    |
|             | ヒアリング小計          |  |   | 55 |
| その他         | 社会貢献活動等に係る認証等の有無 | 企画提案書の提出期限日時点で下記認証等を保有しているか。<br>(対象となる認証等)<br>(1)浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証<br>(2)浜松市消防団協力事業所の認定<br>(3)浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定<br>(4)健康経営優良法人の認定(経済産業省)<br>(5)浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定<br>(6)浜松市企業のCSR活動表彰(注1) | 5   |    |
| 合計          |                  |  | 100   |    |

注 1 浜松市企業の CSR 活動表彰では、企画提案書提出期限日の 2 年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3 つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価点の満点は 100 点とする。（評価委員 1 人あたりの点数 100 点×評価委員 5 人）
- 3 各評価委員の採点の合計点 60 点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から受託候補者を特定する。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
  - (1) 評価項目「(6) 提案の独自性」の点数が高い者を上位とする。
  - (2) (1) も同点の場合は、評価項目「(2) イベント内容の設定」が高い者を上位とする。